

【R3 学校教育自己診断結果分析】

1. IMPT を中心に授業充実が進んだことで、主体的・対話的で深い学びを育む授業が増えている。情報機器活用や体験的授業の満足度は横ばい。一人一台端末の活用や体験的授業の充実を一層進めたい。
2. コロナ禍の中で進路実現に向けて健闘している。新カリに向けてトータルキャリアプランの精選と内容の充実が進みつつある。保護者からの理解も一定得られている。
3. 生徒会指導部を中心に生徒を主体とした工夫・改善を行ったことで、数値が大幅に上昇した。行事に対する生徒満足度も高い。
4. 教育相談支援体制がさらに充実し、担任以外の教職員とも相談できる体制が整い、数値は年々上昇傾向にある。